



ASAHI UNIV.

Web開催

につき卒業生は
受講料無料!

口腔外科医と美容形成医との 顎顔面美容外科の最前線

— 歯科医が手掛ける顎顔面形成の世界と全身管理 —

大学病院に勤めていた頃、顎変形症の患者様の中には噛み合わせが治ったにもかかわらず、手術結果に審美的な不満を抱える方が少なからずいらっしゃいました。この経験から噛み合わせや歯並びだけを治療のゴールとせず、正しくバランスのとれた美しい顔面骨格と、骨格と調和のとれた歯列の矯正をしなければならないと考えました。一方、歯並びや噛み合わせに問題のない方でも顎顔面骨格の審美的バランスが悪い方は多くいらっしゃいます。美容医療となるため健康保険では治療の対象とならない方々です。また、このような顎顔面骨格に審美的問題がある方をバランスのとれた位置に矯正すると顔が小さくなり、皮膚にたるみが生じたり、目や鼻の形の印象が変化する場合があります。術後のそのような問題を解決するために美容外科のエキスパートとタッグを組み顎顔面の審美的改善を行っています。今回は審美的観点から見た顎顔面骨格の骨切り移動術における術前デザインの要点を症例を交えて講演させていただきます。



マックスファクス銀座クリニック 院長

わた なべ ひろ き
渡邊 裕之 先生

略歴

岐阜歯科大学卒業後、東京医科大学口腔外科学講座に入局し病棟医長、外来医長、講師を経て渡欧、独 アルバートロード ヴィヒ大学口腔顎顔面外科 Prof. R. Schmelzeisen、英 モリス トン病院顎顔面外科 Mr. A. W. Sugar、フィンランド ヘルシンキ 大学口腔顎顔面外科 Prof. C. Lindqvistのもと顎顔面再生医療、顎変形症手術、外傷後顎変形症、顎顔面領域の再建手術を中心に研鑽を積む。

1999年日本口腔外科学会総会ワークショップ「口腔癌の増殖抑制」で講演、2000年には論文名「口腔扁平上皮癌における

IL-2遺伝子の発現とフィブロネクチンの関係」が日本口腔外科学会雑誌の1999年度年間優秀論文3編に選出され2000年発行のDentistry in Japanに掲載される。2001年 ICOOC (国際口腔癌会議) より上記論文で優秀賞を授かる。2013年よりリッツ美容外科、セレスティアルクリニック東京に勤務、2014年7月1日口腔顎顔面外科の専門クリニックを開院する。形成外科医とともに医科歯科診療所として顎変形症、顔面外傷後変形治療、顎骨発育不全などの症例を中心に審美面、機能面からの治療を行っている。

日時 令和4年
11月27日(日)
13:00~16:00

受講料 本学卒業生、本学在籍の研修医・大学院生、本学在生 無料
上記以外の方 5,000円

定員 100名(先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

※インターネット環境下での動画再生が可能な方が対象となります。
※講演会の詳細および受講料の振込先等はメールでお知らせします。
※入金後の返金には応じかねますので、予めご了承ください。

申込方法

令和4年 11月13日(日)までに、
右記のQRコードからお申込みください。



QRコードが読み取れない場合は、同窓会ホームページよりお申込みください。

朝日大学 同窓会

検索

スマホ・携帯からお申込みの方で、迷惑メール設定をされている方は、kouenkai@aud-alumni.jpからのメールが受信できるよう設定をお願いします。(設定方法はお使いのスマホ・携帯等の説明書を参照願います。)

お問い合わせ先 ▶▶ 朝日大学歯学部同窓会事務局 TEL 058-327-1984 (9:30~16:30 土日祝日を除く) / FAX 058-325-8020 / info@aud-alumni.jp
※申込み後、1週間経過しても参加登録完了メールが届かないときはお問い合わせください。

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。